

新連載

補助金・助成金を活用しよう!



第1回 補助金・助成金の違い

のが多数あるが、採択の倍率が高く、ハドゥルも高い。また、経済産業省、中小企業庁の管轄なので、「設備投資」などの、事業に関するものが多いという特徴がある。

今号から始める新連載では、補助金・助成金に関する基礎知識や申請時の注意点、お助めの補助金・助成金などを紹介していく。

皆さんは「助成金」と「補助金」の違いをご存じだろうか？

まず大きなところでは、監督官庁の違いがある。助成金は主に厚生労働省、補助金は主に経済産業省および、その外局である中小企業庁にて公募されている。また、一部だが、環境省や国土交通省などの他の官公庁でも公示されている補助金・助成金もある。

募集の形態についても違いがある。補助金は募集期間が限られているものが多い。一方、助成金はそれほど申請締め切りを設けていない。ただ、助成金は予算がなくなり次第終了となってしまうので、新しい助成金の情報をキヤッチしてなるべく早く動くことが肝心だ。

また、補助金・助成金の申請サポートや申請代行をする方の職業も違う。補助金は事業計画書などの作成指導・サポートが必要であるため、税理士や中小企業診断士が担当する。一方、助成金は労働関係の書類を提出する必要があるため、社会保険労務士が担当する。

このように、一見似たもの同士である補助金・助成金にも、実はさまざまな違いがある。

補助金・助成金は国からだけではなく、地方自治体からも出ている。税金と同じで、国税、地方税のように「国」主体のものと、「地方自治体」主体のもの2種類あるのだ。

「国」主体のものは、「男性社員でも育休が取りやすい職場にしたい」「自社製品を販路拡大したい」など、全国どの企業にも共通している問題を解決するためのものが多い。

一方、「地方自治体」主体のものはその土地柄を色濃く反映したユニークなものが目立つ。例えば、路上喫煙を条例で禁止している東京都千

代田区では、屋内喫煙所の設置費用に補助金を出しており(※1)、修学旅行の定番である京都府では、宿泊施設の耐震強化費用を補助している(※2)。また、お茶や漆器など、その地域の特産品の生産に対して補助金・助成金を出しているところもある(※3)。

また、国や自治体からの補助金・助成金以外にも、協会や財団で公募されるものもある。協会や財団の補助金・助成金の多くは、研究支援、教育援助など公益性が高いものが大半を占めている。

このようなさまざまな種類・用途がある補助金・助成金だが、実際に申請して受給している企業はとて少ない。助成金や補助金がたくさん出ているにもかかわらず、十分に使われていないのである。

その理由は大きく分けて3点あると考えられる。

まず1点目は、補助金・助成金の情報が一元化されていないため、とても分かりづらく、一般の人に情報

が届きにくい仕組みになっていること。

2点目は、公募要項などの資料が分かりづらく、提出書類が多く、出した後の対応も煩雑なので、多大な労力が必要になること。

そして、3点目が、その時代状況によって、補助金・助成金の内容や公募件数が変化しやすく、その程度の対応が難しい点である。

例えば、近年は、従業員の過労死など、労働者の過重労働が問題視さ

このような理由から、申請に手間がかかって面倒だという印象を持たれているが、飲食店の経営の助けになるものも出ているので、今後具体的に紹介していく予定だ。

- ※1 東京都千代田区「屋内喫煙所設置助成事業」
<https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/machizukuri/sekatsu/jore/okunaikitsuenjo.html>
- ※2 京都府京都市「〔30年度〕修学旅行生が利用するホテル、旅館への耐震化補助制度」
<http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000196530.html>
- ※3 静岡県「明日のしずおか茶業成事業費補助金のご案内」
<https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-340/asucha.html>
香川県「香川漆器ブランド化事業補助金の募集について」
https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir4/dir4_3/dir4_3_1/wzjmib180614100733.shtm

	補助金	助成金
監督官庁	主に経済産業省 (中小企業庁)	主に厚生労働省
金額	数百万～数千万円	数万～数十万円
倍率	倍率が高く、必ずしも採択されるわけではない	申請すれば、基本的に100%受給できる
種類	事業に関するものが多い	雇用・職場改善関係のものが多い
募集期間	募集期間が限られているものが多い	基本的に1年中申請できる(ただし、予算が尽きるまで)
申請サポート	税理士、中小企業診断士	社会保険労務士

全国の自治体の補助金・助成金をご紹介!

倒壊の危険があるブロック塀を除去しよう!

災害が発生した際に怖いのは、建造物の崩壊に巻き込まれることである。古い建物やひび割れたブロック塀などは、地震時に倒壊するなど、防災上の危険性がある。昨年、大阪府でも地震によってブロック塀が倒壊する被害があった。その大阪府の隣の京都府京都市では、町をより安全にするため、崩壊の危険があるブロック塀を取り除く費用や、ブロック塀に替わる塀や植栽の新設費用を補助している。補助額は、ブロック塀の除却の場合、1万1600円/1平方メートル、塀の新設の場合、8900円～1万4700円/1平方メートルとなる。

除却対象のブロック塀については、指定エリア内の細街路または袋路に接していること、高さが1メートル以上などの条件がある。また、新設するブロック塀については、金属塀など組積造以外の構造であること、周辺の町並みと調和することなどの条件がある。募集は随時受け付けているが、予算がなくなり次第終了となる。

皆様の周りにひび割れたブロック塀があったりしないだろうか。お住まいの自治体で、災害を事前に防ぐための補助金を探してみたいかがだろうか?

参考文献 ●環境省「地方公共団体・事業者向け支援事業」(アクセス2019-1-17) http://www.env.go.jp/earth/ondanka/biz_local.html ●国土交通省「防日外国人を含む旅行者の受入環境の整備に関する事業」(アクセス2019-1-17) http://www.mlit.go.jp/kankochu/page08_000077.html ●東京都千代田区「屋内喫煙所設置助成事業」(アクセス2019-1-9) <https://www.city.chiyoda.lg.jp/koho/machizukuri/sekatsu/jore/okunaikitsuenjo.html> ●京都府京都市「〔30年度〕修学旅行生が利用するホテル、旅館への耐震化補助制度」(アクセス2019-1-9) <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000196530.html> ●静岡県「明日のしずおか茶業成事業費補助金のご案内」(アクセス2019-1-17) <https://www.pref.shizuoka.jp/sangyou/sa-340/asucha.html> ●香川県「香川漆器ブランド化事業補助金の募集について」(アクセス2019-1-17) https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir4/dir4_3/dir4_3_1/wzjmib180614100733.shtm

https://www.pref.kagawa.lg.jp/content/dir4/dir4_3/dir4_3_1/wzjmib180614100733.shtm ●厚生労働省「働き方改革」の実現に向けて」(アクセス2019-1-17) <https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/0000148322.html> ●東京都産業労働局「TOKYO働き方改革宣言企業」(アクセス2019-1-17) <https://hatarakikata.metro.tokyo.jp/> ●京都府京都市「防災まちづくり推進事業」(アクセス2019-1-15) <http://www.city.kyoto.lg.jp/tokei/page/0000181002.html>